



小岩第五中学校応援団実践報告書

1 校長及び代表者氏名

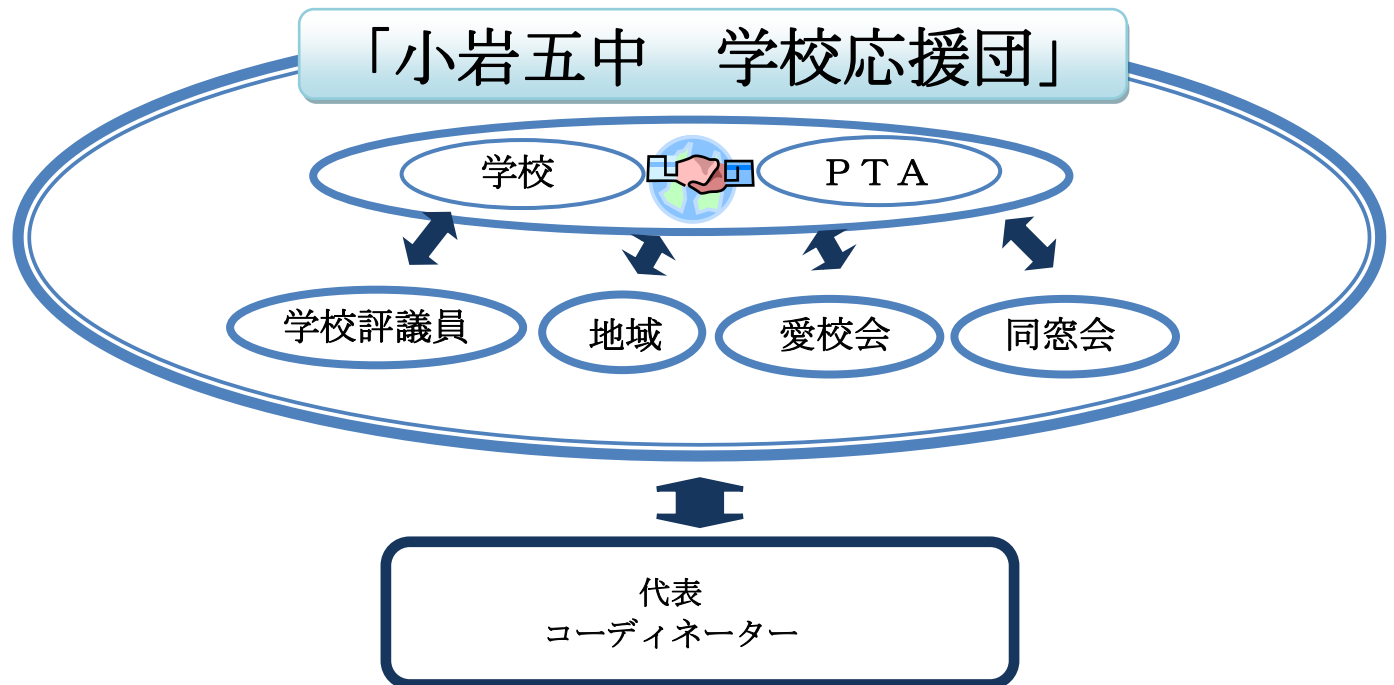
小岩第五中学校長 成瀬 一博
 代表 高橋 雅美



2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
会議	運営委員会	○活動計画
学校農園	いきいきファーム 	○ジャガイモ 植え付け、収穫 ○枝豆 植え付け、収穫 ○オクラ 植え付け、収穫 ○ミニトマト 植え付け、収穫 ○さつまいも 植え付け、収穫 ○白菜・春菊 植え付け、収穫 
PTA バザー	男性サポーター	○PTAバザーを支援
進路学習 奉仕活動	学校応援団	○上級学校合同説明会を支援 ○地域清掃

3 学校応援団組織図



**運営委員会*

- ・校長
- ・副校長
- ・主幹
- ・PTA会長
- ・学校評議員
- ・愛校会代表
- ・同窓会代表
- ・応援団代表
- ・応援団コーディネーター
- ・学校農園代表
- ・男性サポーター代表

4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

「学校農園」「PTA バザー」活動は順調に進み、今年も生徒と収穫したじゃがいもを PTA バザーで販売することができました。昨年度までの活動に加え、今年度は「上級学校道説明会サポーター」「地域清掃」と活動を増やしてまいりました。来年度もボランティア活動の広がりがみられそうです。



<課題>

生徒の教育支援や学校施設の修理、学校図書室の支援など、応援団の活動を広げ、活性化していきたいと思っております。そのための人材の確保が課題です。

5 代表より

今年度も、運営委員会において小岩第五中学校にたずさわる全ての団体の代表の皆様に参加いただき、学校応援団の役割や活動について話し合いをもちました。農園部の方々には生徒たちに、野菜作りの楽しさを体験させていただいています。3月9日（土）には、清掃活動も予定しています。ボランティア活動などを通し、生徒たちの健全育成を少しでも応援できるよう活動していきたいと思っております。

今後も地域の方々に多く関わっていただけるよう活動の輪を広げていきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

6 学校長より

私はできる限り校舎内だけでなく、校庭、学校周辺を歩くようにしています。その中で、校地の東側を通りかかると年間を通して、折々の作物が成長の姿を見せてくれます。ジャガイモ、トマト、とうがらし、冬瓜、スイカ、サツマイモ、など、今はキャベツや白菜も大きく育っています。生徒も収穫を楽しみにしています。地域の方々が文字通り手をかけている姿を生徒たちも目の当たりにしており、収穫された食材が給食として出される時は、食育の一環としても貴重な機会です。

また、昨年度は大雨のために中止せざるを得なかった地域清掃も今年は実施したいと思っています。これも、地域と学校を結びつけようとする活動であり、生徒の活動の場面を与えていただいているものです。生徒も大きな達成感とともに、地域への帰属意識を育んでくれることと楽しみにしています。

昨今、学校教育には一段と大きな期待が集まっています。そういったときに、学校応援団の皆様方にお力添えをいただけることは、大変ありがたいことだと思います。本校は、大きく「学校農園」と「地域美化」「PTA 活動」などに力を貸していただいておりますが、学校応援団の存在そのものに有形、無形を問わず、力強さを感じます。今後も一層発展させていきたいと考えています。皆様のお力添えに感謝いたします。